

## 晴天に恵まれ、第14回八東川クリーンアップ大作戦を実施

すばらしい晴天のもと、実行委員会主催による「第14回八東川クリーンアップ大作戦」を去る4月21日(土)に実施しました。参加者は、郡家会場はJR河原駅前、八東会場はJA八東支店駐車場、若桜会場は八頭中央森林組合若桜貯木場(当初予定していた大久保製材貯木場付近はごみが少なく、変更)にそれぞれ集合し、午前9時から開会式を行いました。その後、近くに指定した河川敷のごみ回収場所へ移動して作業開始。八東では八東橋下流付近と小学校児童中心とした勘右衛門土手公園付近の2か所に分かれたため、ごみ回収場所は、計4か所でした。

参加者は公立鳥取環境大学学生をはじめ、地域の一般住民・河川工事関係者・行政関係者・八東小学校児童など総計311人。回収したごみ量は 1,511Kg で、今年は、昨年をさらに上回り過去最高となりました。参加者のうち、一般参加者(環境大生・主催スタッフ等を除く参加者)を居住地別内訳は、八頭町(小学生を含む)48%、鳥取市40%、若桜町9%となっています。昨年まで若桜会場のみで行っていた計量は取りやめとしましたが、同町の意向による分別は今回も継続され、次回以降は、鳥取県で進めてもらっている一括処理の方向に統一することが課題と言えるでしょう。なお、多くの参加いただいた方々、後援団体等、運営委員会スタッフ等関係の皆さんのご協力にあらためて感謝申し上げます。



若桜会場

八東会場

郡家会場

## 水環境基金の助成を受けることになりました

積水ハウス(株)様及び積水ハウスマッチングプログラムの会様が主権している助成事業「積水環境基金」助成に昨年1月に応募していたところ、このほど、正式に「採択」の通知を受け、すでに4月27日、28万円の振り込みをいただきました。

同基金は、積水ハウス(株)及びそのグループ会社様のCSR活動の一環として、グループ会社の役員・従業員から拠出金を募り、同社から同額の拠出金を加えて環境や生態系の保全に取り組んでいる活動を支援するもの。

対象活動期間は2018年4月1日から2019年1月31日まで。中国地方では、HSCのみ1団体の採択。

## 河川協力団体指定証の贈呈を受けました

「河川の維持、河川環境の保全」などを目的として国土交通省が定めた「河川協力団体」として鳥取県知事が指定する第一号として5月1日付での指定証の贈呈式が5月11日、鳥取県八頭合同庁舎で行われました。指定証は、新(あたらし)鳥取県八頭県土整備事務所長から矢部理事長に手渡され、新聞社も2社取材に来ておられました。

この指定により河川の占有(利用)や行政からの河川情報の入手などが有利になるというのが国土交通省や鳥取県の謳う指定団体のメリットですが、わがHSCにとって実際にどう有利になるのかは、今後の鳥取県等との協議にならうかと思えます。何よりもHSCとしては、鳥取県から改めて一定の認知をいただいたことは、間違いのないことと言えます。



## 今後の活動計画

5月19日(土) 16:00～ 理事会 (谷口旅館、以下、同じ会場)  
17:00～ 第11回総会  
新理事による理事会(理事長等の決定)  
後で懇親会  
6月16日(土) 19:30～ 例会 八東公民館(正式には総会当日決定)

### 【例会(第147回)の開催について】

- 日時：6月16日(土) 19:30～(予定)
- 場所：八東公民館
- 議題 ①川遊びフェスタin八東川の実施について  
②草刈の日程について  
③その他